

# 危ない夢洲・万博会場 《有毒ガス編》

## ～ 万博遠足・子どもたちは有毒ガスに囲まれる!! ～

◆2024年3月28日、夢洲の万博建設工事現場で**メタンガスによる爆発火災事故が発生**しました。100㎡が吹っ飛び、鉄扉はひん曲がり、天井に穴があく大事故でした。万博協会は「対策しているから大丈夫」と言いますが、現在も**メタンガス**は毎日およそ2トン噴出し、**一酸化炭素・硫化水素・アンモニア**なども測定機器の限度を超える量さえ噴出し続けています。 ※万博協会は、爆発事故の記者会見で、記者の「このような場所で開催することについてどの様に考えているのか」の質問に「協会は、ここでやれと言われてやっているの、見解はない」と答えています。

◆下の □ 印で示している場所は、「万博招待事業」で子どもたちの乗ったバスが駐車され、乗り降りしたり、休憩してお弁当を食べたり、お買い物などできる場所です。

◆子どもたちの過ごす場所の**周囲を囲むように「ガス抜き管」が敷設**されていることが分かります。ガス爆発事故後、万博協会は各種有毒ガスの検知結果を公表。今回は**一酸化炭素の検出結果**を会場地図に当てはめました。

◆ ● 印で示しているのは、昨年10月1日～31日の間に**ガス濃度を測定した27日間の内訳**です。

**50ppm以上の検知回数—うち2000ppm以上の検知回数**で表記。

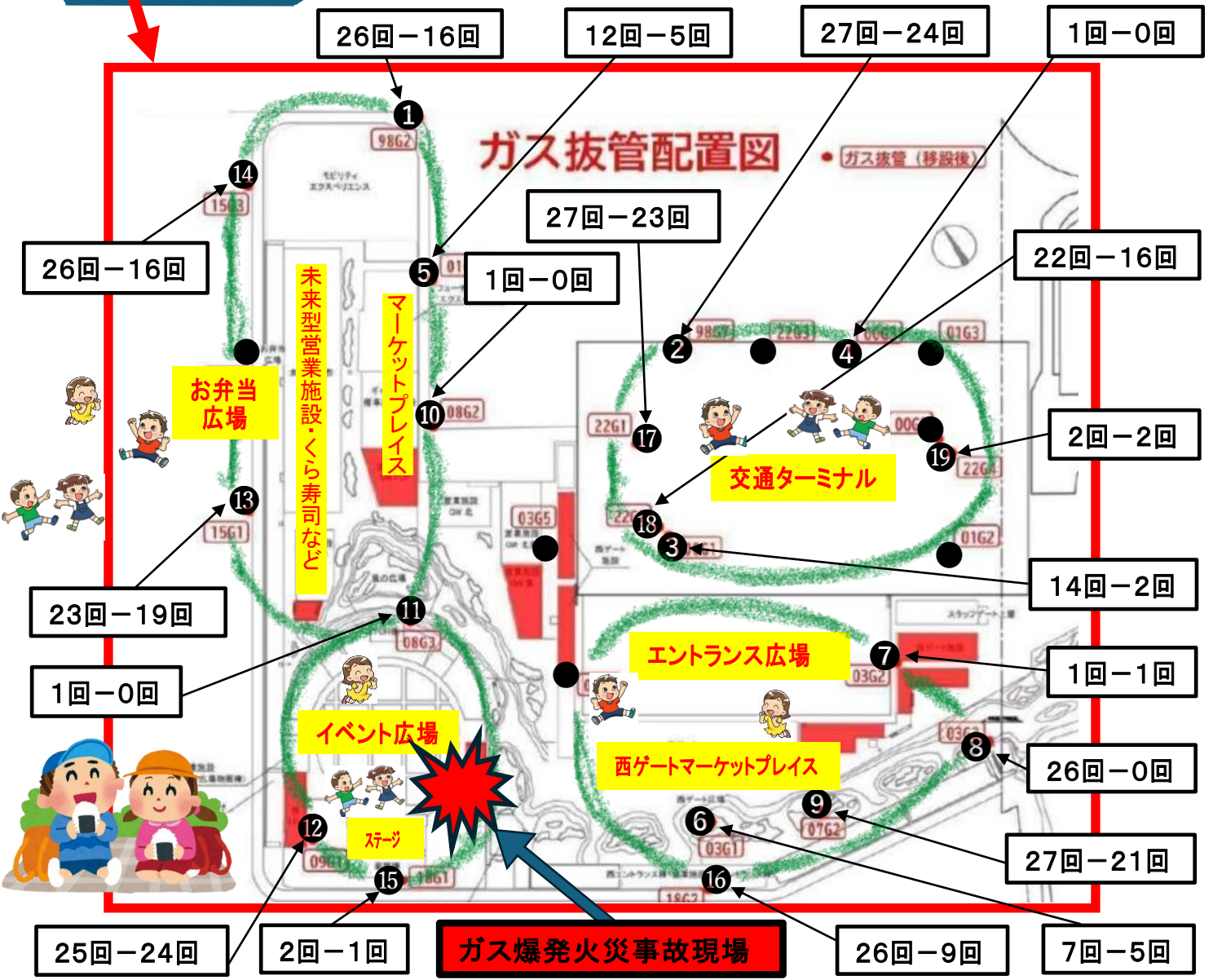
- 印…ガス抜き管      ①～⑱…ガスが検出された「ガス抜き管」
- ▶ 50ppm以上…労働者は働くことができません [厚生労働省ガイドライン]
- ▶ 1600ppm以上…2時間で死亡 [東京労働局労働基準部]

下の図表は万博協会HPページ公表データを基に作成



◆万博会場では、驚くほど高濃度の**一酸化炭素**がほとんど毎日検出されています。

**【一酸化炭素(無色無臭の気体)中毒】**  
 軽度…頭痛・めまい・眠気・集中力低下 中等度以上…錯乱・精神症状・けいれん・意識消失などの神経症状(死に至る場合や脳にダメージが加わり記憶障害や麻痺などの後遺症を残すケースも多いとされている。



# 子どもの命を守れ～「万博子ども招待事業」を中止に～

★署名運動にご協力ください →



## ● だいじょうぶなの？「万博子ども招待事業」

大阪府は、万博に府内在住・在学の4歳から高校生約102万人を無料招待する(「万博子ども招待事業」として)います。しかし万博が開催される夢洲は、昨年3月28日に**メタンガス爆発火災事故**が発生したほか、立地や環境の問題が数多く指摘されています。また**南海トラフ地震**などによる**津波や液状化現象**によって、パビリオンや夢舞大橋・夢咲トンネルが耐えられるのか、**避難路が確保できるのか**、との心配もあります。子どもたちを引率する学校からは、「安全は大丈夫なのか?」「下見ができません不安」「どのパビリオンに行けるのかも決められない」「交通に難がある」など、教育目的を持った学校行事として相応しくないとの声も上がっています。

## ● 汚染された危険な夢洲 有毒ガス発生が止まらない

夢洲は、一般・産業廃棄物や浚渫土砂など汚染土で埋め立て造成されています。**メタンガスや硫化水素・一酸化炭素・アンモニアなど有毒ガスが発生**し、地中からは、**PCBやフッ素・ヒ素・クロム・ダイオキシン・セシウムなど毒物が検出**されています。夢洲は、現在も最終処分場として稼働中で、立ち入り禁止区域であり、本来、巨大集客施設などの建設は想定されていなかったのです。しかし大阪府市は、これらの事実を広く知らせていません。万博協会の発表した「安全対策」は穴だらけ。「ガス測定値の公表」「排気装置の設置」「便器・排水管にシールを貼る」「マンホールの蓋に穴をあける」など単なる対処であり、**根本的な安全対策ではありません**。

## ● 事故があっても大阪府市は責任を取らない

大阪府教育庁は、仮に事故が発生し、子どもたちに被害が及んだ場合の責任を問うと、「学校行事については学校の責任」と回答しています。根本的な安全対策も取らず、**責任を回避したまま「子ども招待事業」が進められています**。子どもたちは極めて危険な場所を通行し、そこで休憩することになります。



## 【大阪府内の自治体議会で「意見書」が採択されています】

- ◆2024年6月26日 貝塚市議会…「被災地復興を最優先」「児童・生徒招待事業を中止も含め再検討」の文言が入った、『万博の開催の不安要素を払拭することを求める意見書』が可決
- ◆2024年10月2日 吹田市議会…『児童・生徒招待事業のあり方の再検討を求める意見書』『児童・生徒招待事業のあり方について、再検討するよう強く要望する』としています
- ◆2024年11月5日 大阪府議会…『大阪・関西万博の「子ども無料招待事業」をめぐる請願書』が全会一致で採択
- ◆2024年11月12日 摂津市議会…「2025年日本国際博覧会児童・生徒招待事業」のあり方の再検討を求める意見書が採択
- ◆2024年12月24日 池田市議会…『「2025年日本国際博覧会児童・生徒招待事業」について安全対策強化等を求める意見書』が採択

## 【万博遠足の不参加を決めた自治体・学校も】

- ◆交野市に続き、◆熊取町では小・中学校校長会が保護者に向けて「子ども招待事業」を見送る事を知らせました(2024年12月23日)。◆島本町もすべての学校が不参加を決定しました。また◆大阪市・◆堺市・◆茨木市・◆東大阪市・◆豊中市などでも、万博遠足を取りやめるとする学校が増え、不参加を表明。多くの学校で不参加について検討していることがわかりました。

★吹田市教育委員会が万博遠足について「学校行事としては見合わせる」と決定し、保護者に通知(2025年1月29日)。

各自治体議会での「意見書」採択、教育委員会や学校への働きかけを進めていきましょう

夢洲カジノを止める大阪府民の会 <https://vosakaf.net/>  
メール stop-casino@vosakaf.net 電話 090-8536-3170 (山川義保)

